

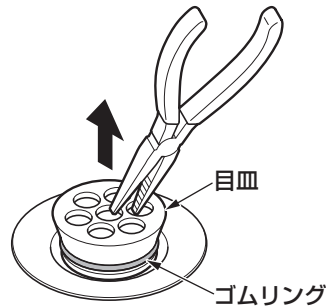
# 排水金具取り扱い上の注意

この商品は盗難防止機構付きです。  
商品の機能が十分に発揮されるように、この説明書の内容に沿って正しくお使いください。

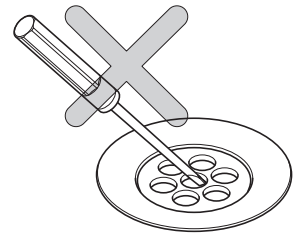
## 目皿のみの場合

### 目皿の取り外し

- ①ラジオペンチなどで傷が付かないよう、強く引き上げると外れます。
- ②盗難の心配がない場所ではゴムリングを外してご使用されると取り外しが容易です。



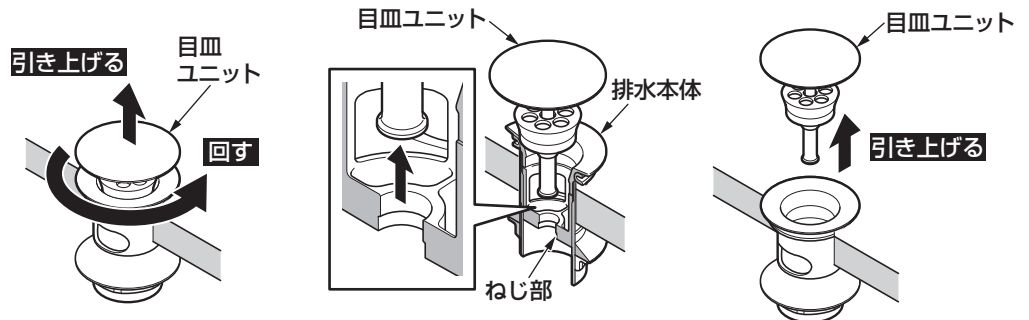
目皿の穴にドライバーなどを掛けて外すと、目皿の変形や傷の原因となりますのでおやめください。



## 目皿ユニットの場合

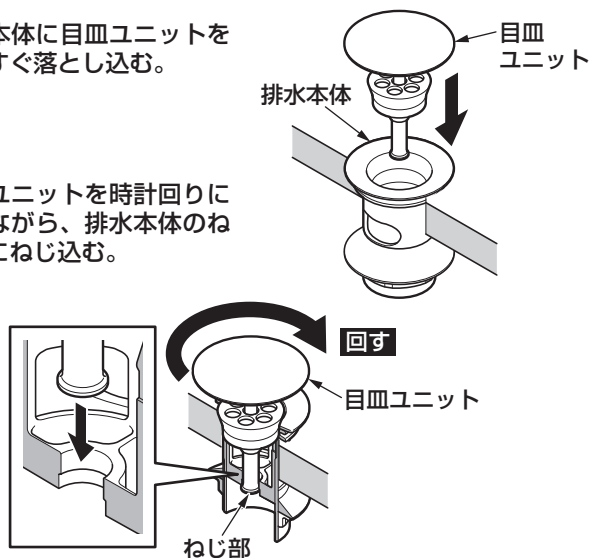
### 1. 目皿ユニットの取り外し

- ①目皿ユニットを引き上げ、反時計回りに回す。
- ②目皿ユニットがねじ部を通過したら、引き上げて目皿ユニットを取り外す。



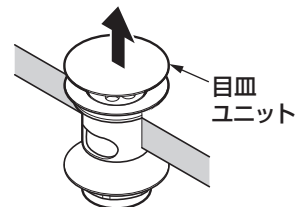
### 2. 目皿ユニットの取り付け

- ①排水本体に目皿ユニットを真すぐ落とし込む。
- ②目皿ユニットを時計回りに回しながら、排水本体のねじ部にねじ込む。



- ③目皿ユニットを引き上げて、外れないことを確認する。

目皿ユニットを引っ張って外れる場合は、もう一度最初からやり直してください。

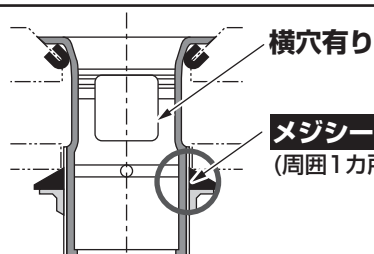


## 排水金具取り付け上の注意

商品の機能が十分に発揮されるように、この内容に沿って正しく取り付けてください。

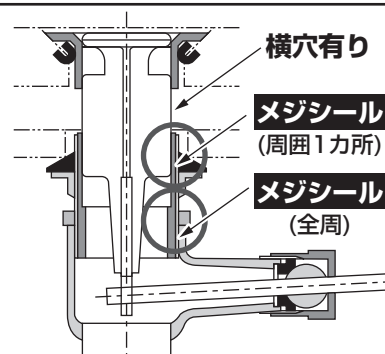
### 注意

排水金具取り付けの際は **水漏れを防ぐため**、現品の横穴の有り・なしを確認のうえ、**必ず下記のように処置を行ってください。**



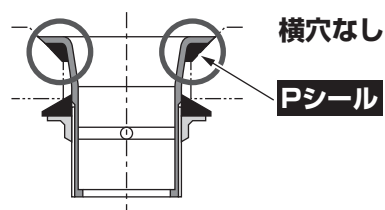
### <ゴム栓タイプの場合>

左図の構造「横穴有り」の場合は、○印の**ねじ部にメジシール**を塗布してください。



### <ポップアップタイプの場合>

左図の構造「横穴有り」の場合は、○印の**ねじ部(2カ所)にメジシール**を塗布してください。



### <手洗いタイプの場合>

左図の構造「横穴なし」の場合は、○印の**つば裏全周にPシール**を塗布してください。

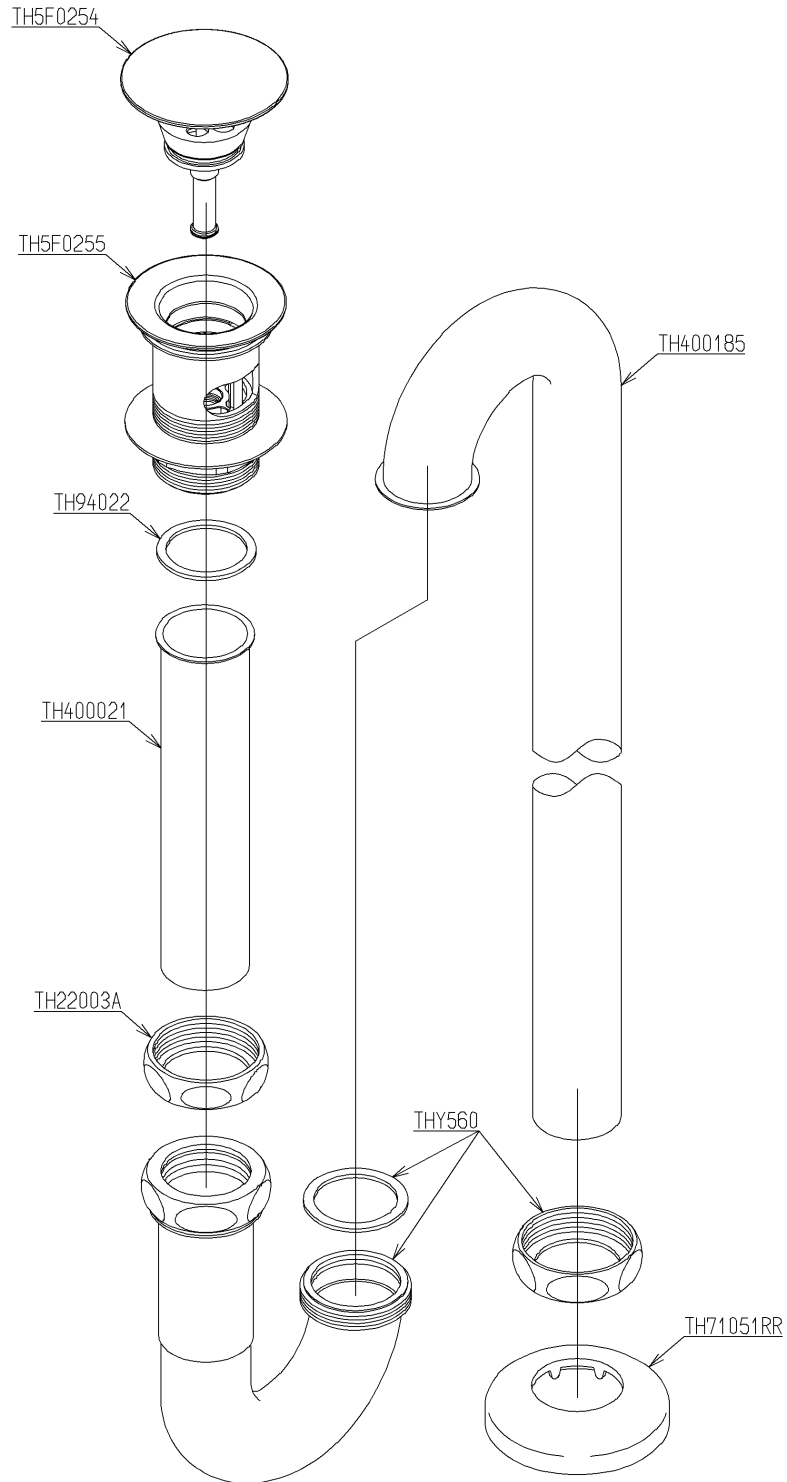
### 注意

Uパッキン仕様は、「横穴有り」と同じ処置を行ってください。

※現品の形状は、上図と多少異なる場合があります。

品番	TLDS2103J	品名	床排水金具	1 / 2
----	-----------	----	-------	-------

必ず補修品リストで発注品番(色番、メッキ種別など含む)、数量をご確認ください。  
 ただし、タンク、便器などの補修品は発注品番に色番を付加してご発注ください。図中の番号は図番になります。



メンテナンス(補修)時に交換可能なパーツを記載しております。  
 図番が記載されていないパーツは、品質および互換性を考慮し、  
 補修品として設定されておりません。